

## 令和7年度事業報告書

(自 令和7年4月1日 ~ 至 令和8年3月31日)

1	調査・研究事業	1-2
2	普及啓発事業	2-3
3	教育研修事業	3-5
4	リウマチ財団登録医養成事業	5
5	リウマチ専門職制度事業	5
6	災害時リウマチ患者支援事業	5
7	法人賛助会員セミナーの開催	5
8	厚生労働大臣感謝状の贈呈	5
9	理事会等の開催状況	5-7
10	物故者	7
11	総務報告	7
12	附属明細書	7

## 令和7年度事業報告

### 1 調査・研究事業

調査研究事業については、リウマチ性疾患の病因、診断・治療、予防・疫学等に関する広範な調査・研究の助成等を行った。

#### (1) リウマチ性疾患に関する調査・研究の助成

##### ① 令和7年度リウマチ性疾患調査・研究助成（資料-1頁）

リウマチ性疾患の病因、診断・治療、予防・疫学等に関する調査研究について、各100万円の助成を行った。

助成者	所属	研究題目
猪頭 英里	大阪大学大学院医学系研究科 免疫制御学特任助教	イメージングフローサイトメトリーを用いた細胞間相互作用解析による全身性エリテマトーデスの病態の解明
押領司 大助	九州大学病院別府病院 内科助教	関節リウマチ治療抵抗性を駆動するI型IFN-パイロトーシス回路記憶の解明

##### ② 第12回塩川美奈子・膠原病研究奨励賞（資料-1～2頁）

調査・研究助成のうち、膠原病の領域で特に優れた1件を選考し、100万円を助成した。

助成者	所属	研究題目
中野 正博	理化学研究所生命医科学研究センターヒト免疫遺伝研究チーム学振特別研究員PD	大規模シングルセル解析に基づく全身性エリテマトーデス病原性細胞の同定と機能解明

#### (2) 令和7年度日本リウマチ財団リウマチ医学賞の授賞（資料-2～3頁）

リウマチ性疾患の本態解明、治療法の開発に関する分野に大きく寄与した独創的な研究を顕彰し、助成することを目的とする「日本リウマチ財団リウマチ医学賞」1課題を選考し、賞金200万円を授与した。

助成者	所属	研究題目
廣田 圭司	京都大学医生物学研究所 准教授	自己免疫疾患を惹起するIL-17産生Tヘルパー細胞の分化機構と慢性炎症維持機構の解明

#### (3) 令和7年度日本リウマチ財団リウマチ福祉賞の授賞

リウマチ性疾患に悩む患者に対して、多年にわたる社会的救済活動を通じ、福祉向上に著しく貢献のあった個人及び団体を表彰し、賞金各10万円を授与した。

黒木 恵子 公益社団法人日本リウマチ友の会鹿児島支部長
一般社団法人全国膠原病友の会

#### (4) 令和7年度日本リウマチ財団リウマチ専門職表彰の授与（資料-3~4頁）

リウマチ性疾患に関わるリウマチ専門職として、継続的にリウマチ性疾患に対する医療・ケアの向上に貢献したことを讃え、その功績を積極的に社会・国民に発信するため、「日本リウマチ財団リウマチ専門職表彰」（各10万円）を授与した。

部門	表彰者・団体	実践活動・教育活動・研究課題
看護師	神奈川県リウマチ診療を支えるNsの会	リウマチ医療の革命的進化を受け、チーム医療のマネジメントの中心的役割を専門看護師が果たすべきであるという世界のリウマチ学会の提言があり、まずは、神奈川県日本リウマチ財団登録リウマチケア看護師のレベルアップとリウマチケア看護師を増やすことを目的としている
作業療法士	田口 真哉 丸の内病院リハビリテーション部作業療法課課長	リウマチ性疾患のリハビリテーション治療の発展・活動、リウマチ患者のライフステージ支援、養成校へのリウマチリハビリテーションの教育

(1)-②及び(2)~(4)の各賞については、5月23日に厚生労働記者会及び厚生日比谷クラブ、本町記者会に、各賞の趣旨や功績等の資料を提供することにより広報を行った。

## 2 普及啓発事業

### (1) 機関紙「日本リウマチ財団ニュース」の発行

リウマチ性疾患に関する診療技術や専門的知識向上の支援及び適切かつ迅速な情報の提供を目的として発行し、リウマチ財団登録医を主にリウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士等へ行う普及啓発の一翼を担うものである。

名称：「日本リウマチ財団ニュース」第190~195

部数：年6回発行、各約2,900部（他、電子配信約4,200）

配布先：リウマチ財団登録医、リウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士、賛助会員、関係機関等

### (2) 令和7年度リウマチ月間啓発ポスターの印刷・配布

制作数：8,800部（1種類、A3サイズ）

配布先：リウマチ財団登録医、リウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士、保健所、市町村保健センター、患者団体等

### (3) 令和7年度リウマチ月間リウマチ講演会の開催（資料-4~5頁）

本年度より、参加対象者の明確化に努めるため、一般・患者さん・ご家族を対象とした「一般・患者さん向けの講演会Ⅰ」を6月に開催した。メインテーマを「共に歩む：多職種連携で取り組むリウマチコミュニティの結束と支援」と掲げ、参加者数は868人（オンデマンド再生回数重複含む）であった。

(4) **リウマチ情報センターの運営（資料－5 頁）**

医療情報委員会において、ホームページ又は公式 X 等を積極的に活用し、患者さん・一般向け、医療関係者向けの各情報提供の充実に努めた。

(5) 医療保険部会において、リウマチ医療全般の質的向上のため、診療報酬に対する諸問題の検討を行った他、財団ニュース紙面上において「医療保険部会からの便り」の連載を開始した。

(6) 日本リウマチ財団、日本リウマチ友の会、日本リウマチ学会の3団体連名にて高額療養費制度に関する要望書を署名1万4千筆を添えて厚生労働省に提出した。  
(資料－5～6 頁)

### 3 教育研修事業

(1) **令和7年度リウマチ月間リウマチ講演会の開催（資料－6～8 頁）**

本年度より、医療従事者のみを対象とした「当財団の研修会を兼ねた講演会Ⅱ」を7月に開催し更なる教育研修の充実に努めた。参加者数は、延べ478人（登録医25人、一般医3人、登録看護師176人、登録薬剤師105人、登録理学・作業療法士25人、メディカルスタッフ135人、その他9人）であった。

(2) **令和7年度リウマチの治療とケア教育研修会の開催（資料－8～14 頁）**

リウマチ財団登録医やリウマチ診療に従事する医師、リウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士、メディカルスタッフ等を対象とし、全国6地区5会場で実施した。参加者数は、延べ443人（登録医47人、一般医18人、登録看護師156人、登録薬剤師72人、登録理学・作業療法士23人、メディカルスタッフ127人）であった。

(3) **第26回RAトータルマネジメントフォーラムの開催（資料－14～16 頁）**

各地区で行ったリウマチのケア研究活動の中から優秀な演題を発表し表彰するため実施した。参加者数は、453人（医師30人、看護師246人、薬剤師99人、理学療法士45人、作業療法士24人、その他9人）であった。

(4) **リウマチ医（リウマチ財団登録医）の会の開催（資料－16～17 頁）**

「都道府県リウマチ登録医の会の指定について（平成3年運営委員会決定）」に基づき、リウマチ財団登録医等リウマチ診療に従事する医師を対象に10回実施し、参加者数は述べ375名であった。

(5) **財団主催以外の教育研修会への教育研修単位付与**

- ① 医師を対象とした教育研修単位の認定件数は、266件であった。
- ② 看護師を対象とした教育研修単位の認定件数は、268件であった。
- ③ 薬剤師を対象とした教育研修単位の認定件数は、265件であった。
- ④ 理学・作業療法士を対象とした教育研修単位の認定件数は、237件であった。

(6) **海外派遣医制度（資料－17 頁）**

学術助成委員会において、「海外派遣医募集要項」に基づき、若い優れたリウマチ専攻医1名を米国へ派遣した。奨学金は300万円である。

氏名	専門	所属	研修先	指導者
清水 俊匡	リウマチ科	長崎大学病院 臨床研究センター 助教	Division of Rheumatology and Clinical Immunology, Beth Israel Deaconess Medical Center, Harvard Medical University	George C. Tsokos

(7) 日欧リウマチ外科交換派遣医制度（資料-17~18頁）

「日欧リウマチ外科交換派遣医制度要綱」に基づき、日欧のリウマチ外科医療の発展に寄与する人材育成に向けて、交換留学の機会の提供等の検討を行った。

(8) 国際学会におけるリウマチ性疾患調査・研究発表の助成（資料-18~19頁）

学術助成委員会において、「国際学会におけるリウマチ性疾患調査・研究発表に対する助成要綱」に基づき、若手の医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士である研究者等に対して助成を行った。

調査・研究発表題目	氏名・所属	調査・研究発表学会
<ul style="list-style-type: none"> <li>Impact of Methotrexate Administration Routes on Cumulative Medical Costs and Polypharmacy in Rheumatoid Arthritis : Insights into Shared Decision Making in the Initial Treatment Phase</li> <li>Treatment Strategies for Achieving Steroid-Free Management in Refractory Relapsing Polychondritis Using Biologic Agents</li> </ul>	高桑 由希子 聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー ー内科学講師	EULAR2025
Comparative Study of Glucocorticoid Tapering Strategies in Patients with ANCA-Associated Vasculitis Receiving Rituximab for Remission Induction : An International Multicenter Cohort Study	柳井 亮 昭和大学医学部内科学講座 リウマチ膠原病内科学部門 講師	
Anti-carbamylated protein antibodies inhibit histone degradation and contribute to bone erosion in rheumatoid arthritis	中坊 周一郎 京都大学医学部附属病院 リウマチセンター 特定病院助教	
Genetic Polymorphisms in Methotrexate Metabolism : Associations with Methotrexate Polyglutamates Concentrations and Clinical Outcomes in Rheumatoid Arthritis Patients	米澤 江里奈 慶應義塾大学病院 リウマチ膠原病内科助教	APLAR2025
Somatic <i>UBAI</i> mutations, the gene responsible for VEXAS syndrome, elicit inflammatory response by enhancing cell death	坂本 祐真 川崎医科大学医学部 基礎医学免疫学教室助教	
Oral Environment and Self-Efficacy for Brushing Behavior in Patients with Rheumatoid Arthritis and Sjögren's Syndrome : A Cross-Sectional Study	浜崎 美和 長崎大学大学院医歯薬学総合 研究科保健学専攻 看護実践科学分野助教	
Skin Sodium Accumulation as a Potential Disease Biomarker in Psoriatic Arthritis	安達 聡一郎 横浜市立大学附属市民総合医 療センターリウマチ膠原病セ ンター内科助教	

Association of levels of soluble CD13 with clinical features and fibrosis in systemic sclerosis patients	猪狩 雄蔵 昭和医科大学 リウマチ膠原病内科助教	ACR2025
Single-cell and Spatial Transcriptomic Profiling of Muscle Reveals Inflammatory Mechanisms in Anti-glycyl tRNA Synthetase Syndrome	原田 拓弥 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 膠原病科フェロー	
Role of autoantigen-specific reactivity in the pathogenesis of murine interstitial lung disease model with anti-MDA5 antibody mouse model	小川 惇史 京都大学大学院医学研究科 臨床免疫学大学院生	

#### 4 リウマチ財団登録医養成事業（資料-19頁）

リウマチ専門職委員会において、令和7年度新規リウマチ財団登録医41名の審査及び登録とリウマチ財団登録医資格更新673名の審査及び登録を行った他、令和8年度新規リウマチ財団登録医の申請受付を開始した。

#### 5 リウマチ専門職制度事業（資料-19~20頁）

リウマチ専門職委員会において、令和7年度新規リウマチケア看護師60名の審査及び登録とリウマチケア看護師資格更新78名の審査及び登録、ならびに令和7年度新規リウマチ財団登録薬剤師31名の審査及び登録とリウマチ財団登録薬剤師資格更新67名の審査及び登録、そして令和7年度新規リウマチ財団登録理学・作業療法士14名の審査及び登録とリウマチ財団登録理学・作業療法士資格更新40名の審査及び登録を行った他、令和8年度新規リウマチ財団登録理学・作業療法士の申請受付を開始した。

#### 6 災害時リウマチ患者支援事業（資料-20頁）

リウマチ性疾患の治療には生物学的製剤等、他の疾患では使用しない医薬品が多いことから、大規模災害発生時に患者さん自身がどのような医薬品を使用しているか分かるように、ホームページに「私のお薬は?」、「予期せぬ災害—そのときに」等を掲載し、患者支援を行った。

#### 7 法人賛助会員セミナーの開催（資料-20頁）

第8回法人賛助会員セミナーを11月11日（火）に開催し、講演「厚生労働省におけるリウマチ対策について」、質疑応答や意見交換等を通じて、法人賛助各社に各種事業活動への一層の理解と支援を求めた。

#### 8 厚生労働大臣感謝状の贈呈（資料-21頁）

感謝状贈呈要綱に基づく該当者はなし。

#### 9 理事会等の開催状況

##### (1) 理事会

#### 第 43 回理事会

開催年月日：令和 7 年 5 月 27 日（火）18 時 30 分～19 時 15 分

開催場所：日本リウマチ財団会議室

東京都港区新橋 5-8-11 新橋エンタービル 11 階

（Web 会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）

出席者数：理事 9 人、監事 2 人

議 題：第 1 号議案 令和 6 年度事業報告に関する件  
第 2 号議案 令和 6 年度決算に関する件  
第 3 号議案 事務局長の人事に関する件  
第 4 号議案 第 15 回定時評議員会の招集に関する件  
その他  
・理事長等の職務状況の報告に関する件  
・令和 7 年度リウマチ月間行事等年間行事の件  
・その他

#### 第 44 回理事会（書面表決）

年 月 日：令和 7 年 6 月 17 日

議 題：第 1 号議案 理事長の選定に関する件  
第 2 号議案 副理事長の選定に関する件  
第 3 号議案 専務理事の選定に関する件  
第 4 号議案 常務理事の選定に関する件  
第 5 号議案 常勤理事の報酬に関する件

#### 第 45 回理事会（書面表決）

年 月 日：令和 8 年 1 月 14 日

議 題：第 1 号議案 日本リウマチ財団登録リウマチケア看護師規則の改正に関する件  
第 2 号議案 日本リウマチ財団リウマチ登録薬剤師規則の改正に関する件  
第 3 号議案 日本リウマチ財団登録理学療法士・作業療法士規則の改正に関する件

#### 第 46 回理事会

開催年月日：令和 8 年 3 月 10 日（火）18 時 30 分～19 時 10 分

開催場所：日本リウマチ財団会議室

東京都港区新橋 5-8-11 新橋エンタービル 11 階

（Web 会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）

出席者数：理事 9 人、監事 2 人

議 題：第 1 号議案 令和 8 年度事業計画に関する件  
第 2 号議案 令和 8 年度収支予算に関する件  
第 3 号議案 公益財団法人日本リウマチ財団評議員及び役員  
の報酬等並びに費用に関する規程の改正に  
関する件  
第 4 号議案 謝金規程の改正に関する件  
第 5 号議案 就業規則の改正に関する件  
第 6 号議案 職員給与規程の改正に関する件  
第 7 号議案 第 18 回臨時評議員会の招集に関する件

- その他
- ・理事長等の職務状況の報告に関する件
  - ・その他

## (2) 評議員会

### 第15回定時評議員会

開催年月日：令和7年6月17日（火）18時30分～19時10分

開催場所：日本リウマチ財団会議室

東京都港区新橋5-8-11 新橋エンタービル11階

（Web会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）

出席者数：評議員14人、理事4人、監事2人

議 題：第1号議案 令和6年度事業報告に関する件

第2号議案 令和6年度決算に関する件

第3号議案 理事の選任に関する件

その他

- ・令和7年度リウマチ月間行事等年間行事の件

- ・その他

### 第18回臨時評議員会

開催年月日：令和8年3月10日（火）19時10分～19時45分

開催場所：日本リウマチ財団会議室

東京都港区新橋5-8-11 新橋エンタービル11階

（Web会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）

出席者数：評議員14人、理事9人、監事2人

議 題：第1号議案 令和8年度事業計画に関する件

第2号議案 令和8年度収支予算に関する件

第3号議案 公益財団法人日本リウマチ財団評議員及び役員  
の報酬等並びに費用に関する規程の改正に関する件

第4号議案 謝金規程の改正に関する件

第5号議案 就業規則の改正に関する件

第6号議案 職員給与規程の改正に関する件

その他

- ・リウマチケア看護師規則の改正に関する件

- ・リウマチ財団登録薬剤師規則の改正に関する件

- ・リウマチ財団登録理学・作業療法士規則の改正に関する件

- ・その他

## 10 物故者

元理事 松井 宣夫 令和7年9月14日逝去

## 11 総務報告（資料-21～34頁）

役員名簿、評議員名簿、委員会等の委員名簿とその活動状況、また後援名義使用を許可した行事一覧、賛助会員などを取り纏めたものである。

## 12 附属明細書（資料-34頁）

該当事項はなし。